

会 議 録

(8 - 1)

会 議 の 名 称		令和6年度 第3回 粕壁市民センター地域づくり推進会議			
開 催 日 時		令和6年 1 2 月 2 0 日(金)	開 会	午前	午後10時
			閉 会	午前	午後11時
開 催 場 所		粕壁市民センター 2階 大会議室			
議長(会長等)氏名		会長 柳田 敏夫			
出 席 者	委員氏名	(出席人数：8人)			
		並木 素生、白石 昌三、松永 彰			
		江村 恵里子、金子 幸子、鈴木 浩子、加藤 輝彦			
	説 明 者 そ の 他	(出席人数：6人)			
		大橋粕壁地区センター所長 他			
	事務局	(出席人数：6人)			
		市民生活部長 飯口 信彦			
		市民生活部次長 中村 匡則			
		市民生活部参事 矢野 仁史			
		粕壁地区センター所長 大橋 等			
		粕壁地区センター主幹 金子 忠之			
	粕壁地区センター主査 須藤 俊英				
次第及び公開・一部公開・非公開の区分		次第 1 開会 2 会長あいさつ 3 市長あいさつ 4 協議結果報告 ・粕壁地区の魅力・課題・市民センターのあり方について 5 意見交換 ・市民センターのあり方について 6 市長コメント 7 その他 8 閉会			
一部公開・非公開の場合はその理由		☐ 要綱第3条第1号該当： ☐ 要綱第3条第2号該当： ☐ 要綱第3条第3号該当： ☐ 要綱第3条第4号該当：			

会 議 資 料	座席表 次第 資料 1 「魅力のある粕壁にしていくために」 資料 2 「地区センター機能利用状況一覧」
会議録の作成方法	☐ 録音テープ等を使用した全文記録 ☒ 録音テープ等を使用した要点記録 ☐ 要点記録
会議録署名の指定	会議録の署名は、会長が行うものとする。ただし、会長が不在その他の 理由によりやむを得ないと認められる場合は、副会長又は事前に会長から 指名された委員が署名を代行できるものとする。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	1 開会 委員8名の出席があり、過半数に達していることから、本会議が成立していることの報告 会議公開制度に基づき、議事の全てを公開とし、傍聴取扱要領に基づき傍聴者数を5名以内とすることの報告
	2 会長あいさつ
	3 市長あいさつ
会 長 市 長 会 長	4 協議結果報告（柳田会長） 粕壁市民センター地域づくり推進会議の代表として、報告させていただきます。資料1、魅力のある粕壁にしていくなためにをご覧ください。 この会議の開催状況でございます。第1回会議を令和6年8月20日に第2回会議を10月20日に開催いたしました。 開催内容については、記載の通りでございます。裏面をご覧ください。 設問ごとの集約結果について順次説明をさせていただきます。 【項目1】粕壁地区の魅力や良いところは何か 【項目2】粕壁地区の課題は何か 【項目3】粕壁地区の課題を解決するにはどのような取り組みが必要か 【項目4】地域コミュニティを活性化するには何が必要か 【項目5】自分たち（地域）でできる取り組み を、資料に基づき説明。 これらの意見をまとめ「魅力のある粕壁にしていくなために」地域で何を行っていくべきかを集約いたしました。集約したご意見は2点とし、「粕壁地区のみんなが協力し、コミュニケーションの場を設け、新たな繋がりを築こう！」と「誰もが参加できるイベントを企画・実施し積極的に参加しよう！」でございます。 まず1点目ですが、項目3から項目5のご意見にある、話し合いや交流意見交換など、行政と住民、または住民同士の意見交換会ができる場が必要とのご意見が全体を通した中で、多数ありました。そのうち、行政と住民との意見交換の場としては、地域づくり推進会議が既に設置されております。また、委員から「地域づくり推進会議が地域づくりのきっかけに有効」とのご意見もあることから、これ以外の住民同士の話し合う機会の創出として「コミュニケーションの場を設け新たな繋がりを築こう」といたしました。 2点目としては、項目4や項目5のご意見で、イベントを行うことが、新たな住民や様々な世代とのコミュニケーションがとれる場であることから「誰もが参加できるイベントを企画・実施し、積極的に参加

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	しよう！」と集約いたしました。
	今後も、引き続き検討を行い、より具体的な取り組みに発展させていただきたいと思います。
	以上が、「粕壁市民センター地域づくり推進会議」の集約したご意見となります。よろしくお願いいたします。
会 長	ここからの進行につきましては、「春日部市市民センター地域づくり推進会議要綱」第6条第2項の規定により、会長が会議の議長になると規定されていますので、柳田会長にお願いします。
	それでは、しばらくの間、議長職を務めさせていただきます。次第の5、意見交換に移りたいと思います。
	委員の皆様におかれましては、意見集約に関してご協力をいただき大変ありがとうございました。市民センターにつきましては、今年度始まったばかりでございます。今後も多くの意見を伺いながら、市民センターがより良い地域に根ざした施設となるよう期待しております。委員の皆様から、今回の市民センター地域づくり推進会議や市民センターのあり方について、感想等をお伺いできればと思います。
委 員	私、自治会選出委員です。市民センター利用証というのを頂きまして施設を使いたいと思っているのですが、場所的なことで中央公民館は少し遠いんです。旧教育センターが近いんです。それと会場費や使用時間を制約しないで部屋を確保していただきたい。例えば中央公民館で総会を開く。会議だけでなくその後、懇親会を行ったとしても1時間だけと。やはり制約が少しあるのかなと。
	お手元の地区センター機能利用一覧表というのを、今日、頂きました。この中で、自治会利用状況というところを見ていただくと、粕壁地区は残念ながら、1度も使われておりません。なぜこう言う実態なのか。
委 員	私の自治会は集会所があります。集会所があるとどうしても近い集会所を利用してこちら（センター）を使わない。なるべくこのセンターを使えるような方策をもう少し研究検討していきたいと思っています。
	そのような中で、春日部市自治会連合会からも、今の実態についてどういう状況なのかとアンケートが来ています。やはり自治会も昔みたいな自治会の状態では、これから先、理事会自体が消滅するのではないか。自治会活動についても、色々見直しをし、このセンターと同じように先に行けるように、努力していかなくてはいけないと思います。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委 員	事務局の方におかれましては、資料作成ありがとうございます。 今、私が職業としている教師という立場から話させていただくと話し合い交流の場を設ける、コミュニケーションの場をつくるということがあげられると思います。是非、こちらのセンターがコミュニケーションの場の1つになればと思っています。
委 員	この推進会議に出させていただきまして、変わった目で、この地域を見ることができました。私は中央公民館が近いので、利用させていただいてますが、あり方とか云々という部分では、今まで全く考えてきませんでした。若い方々の意見等も色々、これからお聞きいただけたらというように思います。
委 員	公民館を利用するという機会が各町内会においても、役員会とか一部の人で、一般の人が公民館に来るってことはあまりないと思うんです。 その辺をもっと気軽に敷居を低くして、簡単に「公民館いきましようよ」とかという雰囲気づくりも大事かなと思います。
委 員	防犯・防災なのですが、今、私東町に住んでいますが、東町の中でも防犯カメラを付けましょう、という話があります。もともとは、市に要請して市で付けてくださいとお話しをしたのですが、費用の面も含めて、特に防犯・防災は市として是非、実施して欲しいし、優先順位がとても高いものだと思うんです。 今回、この地域づくり推進会議ですが、我々が何をするのかということを考えていきたいと思います。地区センターの4つの役割がありますが、例えば防犯については、意識の向上しかありません。 トータルでその辺り、仕組みを考えていく役割が必要なのかと思います。
委 員	今日で3回目なのですが、一応問題点が出ましたので、私としては、まず行政にお願いする事項、それから5番の自分たちでできる取り組みに分けて、具体的にどういう形で進めていくかということになってくると思います。そういう中で具体的に言えば、先ほど市長からお話しがございました防災の関係ですが、今後は、今バラバラでやっている各町会ごとの防災訓練、これを全体で進めて行くというようなことも必要ではないかと思うのです。今後、具体的に検討していただければと思っています。
会 長	それでは、先ほどの私からの報告と、今、皆さんからのご意見等を踏まえ、市長の方からコメントをよろしくお願いします。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
市 長	今日は本当にありがとうございます。直接ご意見を聞けるすばらしい機会をいただいたことに感謝を申し上げます。 まず最初に、この推進会議の方針ですが、普通行政はある程度形を決めて皆さんにお願いしていますが、今回はあまり形を決めないでフワッとした感じでお願いしました。きっちりしないというのが基本方針です。方針を決めて「これでなければ駄目」というと、今の時代、1年2年で変わってしまいます。非常に時代の流れが早いので、皆さんが話し合った中で変わった。それでいいと思うんです。それとあと一つ徐々にやるということです。出来ることを皆さんで話し合っ、まずは実現していくのが良いのかなと、皆さんの意見をお聞きして思っているところです。 課題については、皆さんからいただいています、「情報発信が足りない」と思いました。現在、市では皆さんに安心安全メールとかで「今日、何があったとか、こういう事件があった」というのを送っています。 今、行政デジタル課で若手の職員に色々と提案してもらっています。皆さんが使用している携帯電話ですが、一番使用しているアプリはラインです。ラインアプリ、これが60%位使っています。ラインに春日部市のページがあってそれを友達にいただくと、毎日春日部市の情報が届くようになるんです。今、内容を検討しています。しかも安いんです。システムを組んでどうこうすると何千万円もかかってしまいますが、何百万もかからない単位でできるので、ラインというプラットフォームがあるので、それに上手く乗せてやるのが良いかなと考えています。 それから、先ほど委員さんのご意見にありましたが、地域の中で便利のところあったら、そこはそこで利用してよろしいのではないのでしょうか。 粕壁地区の集会所とか、ご自分たちの自治会がしっかりしているということだと思います。今日お配りした資料の中で(地区センター機能利用状況一覧)見ても、粕壁地区センターの「子ども居場所」の学習スペースの利用は凄いですね。断トツで8000人強です。多分、1年では1万人位は子供たちが来て勉強したりという場になるのです。他がやっているから、それに合わせなければいけないということはないと思います。その地域に合ったやり方でやれば良いと。 続いてですが、八木崎小学校区のお母さんたちで子供会をつくりたいそうなんです。八木崎自治会で作りたいのではないんです。八木崎小学校に通っている子供の親御さんがやりたいということです。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
	若干自治会を超えてそういったことが出来ないかどうか、検討 いただきたいと思います。子供は友達ですが、お母さんが分からない。 だけれど、学校区であれば一緒だから広域でそういう子供会みたいな ものを考えていくと、参加率が高まるのかと。一緒にやれば予算も 助かると思います。春日部中学校区とか粕壁小学校区とか。親御さん にも楽しい思いをさせてあげる、そういうのも必要かと思っています。 それからあと、防犯の話が出ました。防犯は極めて重要なところ なので、様々考えていきたいと思うのですが、役所で防犯カメラを 付けると何百万もするようなものが、今、民間ですと1万円とか 2万円で軒先に付けられるんです。行政が付けるとなると、 プライバシーの関係とかで付ける場所が限定されているらしいのです。 例えば、駅前とか子供たちの通学路とかそういう所は分かるけど、 むやみに付けると「うちの家を監視しているのか」など、大変なことに なってしまうのです。その辺のすみ分けは確かに必要だと思うし、 金額がどの程度か、それでどうなのか。よく今、家の子供たちを携帯で 見られたりとか、親御さんのやっている会議を見られたりとか、 家にカメラがあって携帯で見られるような仕組みもあるようなので、 色々と研究してご提案いただければありがたいと思います。 それから、多くの方がコミュニティを一緒にやるのは、防災が一番 だと思います。防災だけは、全世代、全ての方が関係あります。 被災を受けたらどうなるかというのは、皆さん心配だと思います。 ですから、そういう防災訓練とかそういう機会にコミュニケーション を取っていただいて、そこでまた、知り合いを作っていただいて やっていただくのは非常に良い方向であると思いますので、是非、 サポートさせていただいて、この公民館を使うのもそうですし、 もうご自分に関係あることですから、そう言ったことでやって いければ嬉しいと、今日、感じさせていただきました。 本当に沢山のご意見をいただきましたので、他の地区の部分も 皆さん気になるでしょうから、フィードバックして、来年度以降も 是非、ご協力をいただき、地域を良くするために、皆さんのお力添えを 賜りたいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。 本日は、どうもありがとうございました。
会 長	どうもありがとうございました。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
会 長	市長さんのコメントもいただきました。この後、事務局から なにかございますか。
事務局	【特になし】
会 長	以上で、あらかじめご用意いただいた議事はすべて終了いたしました ので、これを持ちまして、本日の議長の職を降ろさせていただき、進行を 事務局にお返しいたします。皆様のご協力、ありがとうございました。
事務局	柳田会長、議事進行、ありがとうございました。 また、委員の皆様におかれましても、慎重審議をいただき ありがとうございました。 以上を持ちまして、令和6年度第3回粕壁市民センター地域づくり 推進会議を閉会とさせていただきます。 本日は、大変、お疲れ様でした。
議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。 令和7年1月15日 署名者の職・氏名 会 長 柳 田 敏 夫	